

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		近隣住民や、地域との関わりがまだまだ少ない。 地域密着型として、まだまだ地域との繋がりを増やしていく必要がある。	運営推進会議に自治会長等の近隣住民の参加を促すと共に、地域の行事への参加を積極的にする。	自治会の集まりに参加し、愛の家グループホーム船橋海神を知っていただく。地域の行事スケジュールに参加できるような人員態勢を整える。	6ヶ月
2		年2回の避難訓練の実施と反省会の実施。 関係者で災害について話し合う、防災グッズを含め備蓄内容の見直しを行う。	年2回の避難訓練だけではなく、日常的に意識させるために、全体会議などの際に避難経路の確認などおこなう。 又備蓄品の見直しを行う。	全体会議などで、避難経路や緊急時の対応を再度研修を行う。 又、備蓄品に関しても賞味期限の確認や、懐中電灯などの使用出来るか出来ないかの確認、その他緊急時に必要なものを再度揃える。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。